

将来構想

重要な視点【4点】

目指すべき将来のまちの姿の実現に向けて取り組むまちづくり全体を網羅する重要な視点

1.福島らしさを生かした新ステージの形成

自然や歴史、花や音楽等、福島らしい特徴を生かす視点

2.持続可能性の実現

地域としての持続可能性、SDGsの要素や考え方を考慮する視点

3.多様性の尊重

人間尊重や一人ひとり、様々な主体の多様性を尊重する視点

4.県都としての責務

「福島」の名を有する県都として県全体の発展、復興・創生に貢献する視点

※重要な視点の一つにwithコロナ、ポストコロナの視点を加えることを検討中

概ね10年先を見据えた目指すべき将来のまちの姿

人・まち・自然が奏でる魅力のハーモニー  
未来協奏（共創）都市  
世界にエールを送るまち 県都ふくしま

- ・福島らしいまちづくり
- ・県全体の発展に貢献
- ・真の復興に向けた新たなまちづくり

基本方針

将来構想を実現するための政策の方向性である5年間の基本的な考え方

- 子どもたちの未来が広がるまち
- 暮らしを支える安心安全のまち
- 次世代へ文化と環境をつなぐまち
- 産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち
- 新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち
- 効率的で質の高い行財政経営

重点施策（素案の案）（案）  
（全12施策）

将来構想を実現するために基本方針に沿って重点的に取り組む施策 ※資料2参照

- えがおあふれる子ども・子育ての新ステージの実現
- 復興・創生のための放射線対策・風評払拭などの充実
- 自然災害に負けない危機管理体制の強化
- 安心して暮らせる福祉と医療体制の充実・強化
- 福島から発信！新しい文化芸術の創造
- 脱炭素社会の実現と循環型社会の形成
- 「人」と「活力」であふれる産業のグレードアップ
- 「花」と「音楽」に包まれた回遊性の向上
- 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化
- 市民との共創による新しいまちづくりの実現
- 世界への挑戦・発信による都市ブランド力の向上
- ICTを活用した先進的市民サービスの充実

個別施策（素案の案）（案）  
（全33施策）

重点施策に紐づく個別施策、基本方針に沿って取り組む個別施策 ※資料3、資料4参照

- 子育て支援の充実 ②学校教育の充実 ③学びの環境の充実
- ⑤放射線対策の充実 ⑨健康・医療体制の充実
- ⑥危機管理・防災減災体制の充実 ⑦消防・救急体制の充実 ⑩健康・医療体制の充実 ⑩保健衛生・健康危機管理体制の充実
- ⑨健康・医療体制の充実 ⑩保健衛生・健康危機管理体制の充実 ⑪地域福祉の推進と障がいのある人の福祉の充実 ⑫高齢者福祉の充実
- ④男女共同参画・人権尊重の推進 ⑧安心安全な市民生活の確保 ⑬生涯学習の振興 ⑭多文化共生の推進 ⑮スポーツの振興
- ⑯文化芸術の振興
- ⑰環境の保全 ⑲農林業の振興
- ⑱良質な水道水の安定供給 ⑲都市緑化・景観形成の推進 ⑳快適な住環境の形成
- ㉑就労支援と雇用の創出 ㉒農林業の振興 ㉓工業の振興 ㉔商業の振興
- ⑯文化芸術の振興 ㉒中心市街地の活性化 ㉓道路交通ネットワークの整備 ㉔公共交通網の充実 ㉕観光による地域振興
- ㉖快適な住環境の形成 ㉗就労支援と雇用の創出 ㉘移住定住・関係人口の拡大
- ㉚市民共創・地域連携の推進
- ⑯文化芸術の振興 ㉒中心市街地の活性化 ㉓工業の振興 ㉕観光による地域振興 ㉚広聴広報の充実
- ㉛ICT化の推進
- ㉜行財政経営の推進

⑳個別施策について、複数の基本方針、または重点施策に紐づく場合は再掲する